



平成27年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年12月9日
東

上場会社名 株式会社ミサワ 上場取引所
 コード番号 3169 URL <http://www.unico-fan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三澤 太
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 鈴木 裕之 (TEL) 03-5793-5500
 四半期報告書提出予定日 平成26年12月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第3四半期の連結業績 (平成26年2月1日～平成26年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第3四半期	5,731	26.2	563	59.8	565	60.5	296	66.7
26年1月期第3四半期	4,543	21.6	352	25.7	352	5.7	177	3.8

(注) 包括利益 27年1月期第3四半期 300百万円 (83.8%) 26年1月期第3四半期 163百万円 (△3.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第3四半期	142.04	133.69
26年1月期第3四半期	85.30	80.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年1月期第3四半期	3,449	1,437	41.7
26年1月期	3,172	1,136	35.8

(参考) 自己資本 27年1月期第3四半期 1,437百万円 26年1月期 1,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年1月期	—	0.00	—	—	—
27年1月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年1月期の連結業績予想 (平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,404	17.2	613	22.2	605	24.5	334	42.2	160.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年1月期3Q	2,085,600株	26年1月期	2,085,200株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

27年1月期3Q	147株	26年1月期	120株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年1月期3Q	2,085,284株	26年1月期3Q	2,083,667株
----------	------------	----------	------------

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策および日銀の金融政策を背景に、企業の設備投資の増加や雇用情勢の改善など緩やかな回復が見られました。海外におきましては、米国経済の企業収益の改善や個人消費の堅調な推移や欧州経済が緩やかな回復基調で推移するものの、中国の成長鈍化等により依然として不透明な状況となっております。

当社グループが属する家具・インテリア業界におきましても、消費増税前の駆け込み需要の反動や急激な円安による輸入価格の高騰等により、依然として不透明な状況となっております。

このような状況のもとで、当社グループは「肩の力を抜いた自分らしい暮らしの提案」というコンセプトをもとに事業を展開し、当社グループの中核事業にあたるunico事業におきましては、当社Facebookページにおける一般ユーザー参加型の企画「お部屋グランプリ」の開催、家具に絵を描くよ展vol. 3として人気アーティストとのコラボ企画「unico×Rob Kidney」の開催、秋の模様替えやおまとめ買い需要に応えた「ハウスカード10%ポイント還元キャンペーン」等を実施いたしました。また、food事業におきましては、unicoが提案する世界観やライフスタイルを補完する事業と位置付けております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高5,731,998千円（前年同四半期比26.2%増）、営業利益563,842千円（同59.8%増）、経常利益565,437千円（同60.5%増）、四半期純利益296,200千円（同66.7%増）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりです。

①unico事業

unico事業における主たる売上である家具におきましては、以前からお客様よりご要望いただいております、WYTHEシリーズの機能やサイズが自由に選べる組み合わせで作るAVミドルボードを追加投入したことが、ご好評いただきました。

当社デザイナーによるオリジナル企画アイテムにおきましては、カーテンではドレープとレースを新たに15シリーズ、ラグマットでは新たに6シリーズ追加投入したことでご好評いただきました。

また、店舗状況におきましては、新規に2店舗（平成26年3月unico大宮、同年4月unico町田）の出店、1店舗の移転（平成26年2月unico名古屋）により、全国合計30店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,612,267千円（前年同四半期比26.3%増）、セグメント利益は561,405千円（同57.0%増）となりました。

②food事業

BISTRO KHAMSAでは、季節に合わせたメニューの開発や店舗コンセプトに合わせたイベントの実施等により、新規顧客の獲得・リピーター顧客の増加に繋がりました。Le Bistroでは、口コミや店舗情報の積極的な発信により、新規顧客の獲得や引き続きリピーター顧客から高いご支持をいただきました。bistro oeuf oeufでは、高いクオリティを維持しながらコストコントロールを重視することで継続した利益の獲得に繋がりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は119,731千円（前年同四半期比20.7%増）、セグメント利益は2,437千円（前年同四半期は4,708千円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より276,963千円増加し、3,449,338千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加151,947千円、及び新規出店に伴う有形固定資産の増加16,371千円、並びに基幹システムの機能向上及びECサイトの機能追加に伴う無形固定資産の増加11,664千円によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ23,658千円減少し、2,012,225千円となりました。これは主に、借入金の減少20,623千円によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ300,621千円増加し、1,437,112千円となりました。これは主に、利益剰余金の増加296,200千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想に関しましては、平成26年3月11日の「平成26年1月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	500,856	652,804
売掛金	390,766	348,950
商品及び製品	984,818	994,978
仕掛品	13,530	15,804
原材料及び貯蔵品	70,055	100,201
繰延税金資産	30,376	30,376
その他	123,182	220,352
流動資産合計	2,113,585	2,363,468
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	420,520	436,586
その他(純額)	109,516	109,821
有形固定資産合計	530,037	546,408
無形固定資産		
繰延税金資産	66,957	78,622
投資その他の資産		
繰延税金資産	82,404	82,404
敷金及び保証金	368,153	367,568
その他	11,236	10,866
投資その他の資産合計	461,794	460,839
固定資産合計	1,058,788	1,085,869
資産合計	3,172,374	3,449,338

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	247,908	239,365
短期借入金	236,392	-
1年内返済予定の長期借入金	299,870	349,708
未払法人税等	175,747	122,851
前受金	293,310	220,054
賞与引当金	37,107	119,279
その他	295,138	348,634
流動負債合計	1,585,475	1,399,893
固定負債		
長期借入金	404,961	570,892
退職給付引当金	8,055	8,815
資産除去債務	29,719	29,885
その他	7,671	2,739
固定負債合計	450,407	612,332
負債合計	2,035,883	2,012,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	206,274	206,283
資本剰余金	186,274	186,283
利益剰余金	748,489	1,044,690
自己株式	△155	△190
株主資本合計	1,140,882	1,437,066
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,391	46
その他の包括利益累計額合計	△4,391	46
純資産合計	1,136,490	1,437,112
負債純資産合計	3,172,374	3,449,338

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)
売上高	4,543,104	5,731,998
売上原価	1,851,812	2,355,939
売上総利益	2,691,292	3,376,059
販売費及び一般管理費	2,338,367	2,812,216
営業利益	352,924	563,842
営業外収益		
受取利息	121	117
為替差益	4,634	3,164
運送事故受取保険金	2,533	3,238
その他	1,339	1,695
営業外収益合計	8,628	8,216
営業外費用		
支払利息	7,223	5,450
その他	2,083	1,171
営業外費用合計	9,306	6,621
経常利益	352,246	565,437
特別損失		
固定資産除却損	-	4,506
特別損失合計	-	4,506
税金等調整前四半期純利益	352,246	560,930
法人税等	174,518	264,729
少数株主損益調整前四半期純利益	177,727	296,200
四半期純利益	177,727	296,200

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	177,727	296,200
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△14,152	4,438
その他の包括利益合計	△14,152	4,438
四半期包括利益	163,574	300,639
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	163,574	300,639
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

株式分割

当社は、平成26年11月14日開催の取締役会において株式分割を行う旨の決議をしております。当該株式分割の内容は、次のとおりであります。

1. 目的

株式分割を実施することで、株式の投資単位あたりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上および投資家層の拡大を図ることを目的とするものであります。

2. 株式分割の割合及び時期

基準日公告日	平成26年11月28日(金曜日)
基準日	平成27年1月31日(土曜日)
	(実質的な基準日は、平成27年1月30日(金曜日)となります。)
効力発生日	平成27年2月1日(日曜日)

3. 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	2,085,600株
株式分割により増加する株式数	4,171,200株
株式分割後の発行済株式総数	6,256,800株
株式分割後の発行可能株式総数	19,200,000株

4. 新株予約権の払込金額・行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、平成27年2月1日以降、以下のとおりといたします。

銘柄名	調整前行使価額	調整後行使価額
第1回新株予約権 (平成22年9月11日取締役会決議)	45円	15円
第2回新株予約権 (平成22年12月11日取締役会決議)	45円	15円

5. 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における(1株当たり情報)の各数値はそれぞれ以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)
1株当たり四半期純利益金額	28.43円	47.35円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	26.75円	44.56円